

記者発表資料

平成 20 年 6 月 17 日  
砂防部保全課平成 20 年岩手・宮城内陸地震により発生した  
天然ダム（河道閉塞）箇所における  
直轄砂防災害関連緊急事業の実施

岩手・宮城両県知事からの要請を受け、国土交通省は現地調査の結果に基づき、決壊や氾濫のおそれが高い天然ダムについて、直轄砂防災害関連緊急事業により、地域の安全・安心確保のための工事を実施します。

直轄砂防災害関連緊急事業実施箇所 3 箇所 24.8 億円

岩手県いちのせきし一関市北上川水系いわいがわ磐井川流域 いちののほら市野々原地区 10.7 億円宮城県くりはらし栗原市北上川水系はさまがわ迫川流域 あさぶ浅布地区 4.7 億円おがわら小川原地区 9.4 億円

## 【実施内容】

大型土のう、河道掘削、排水ポンプ、護岸工 等

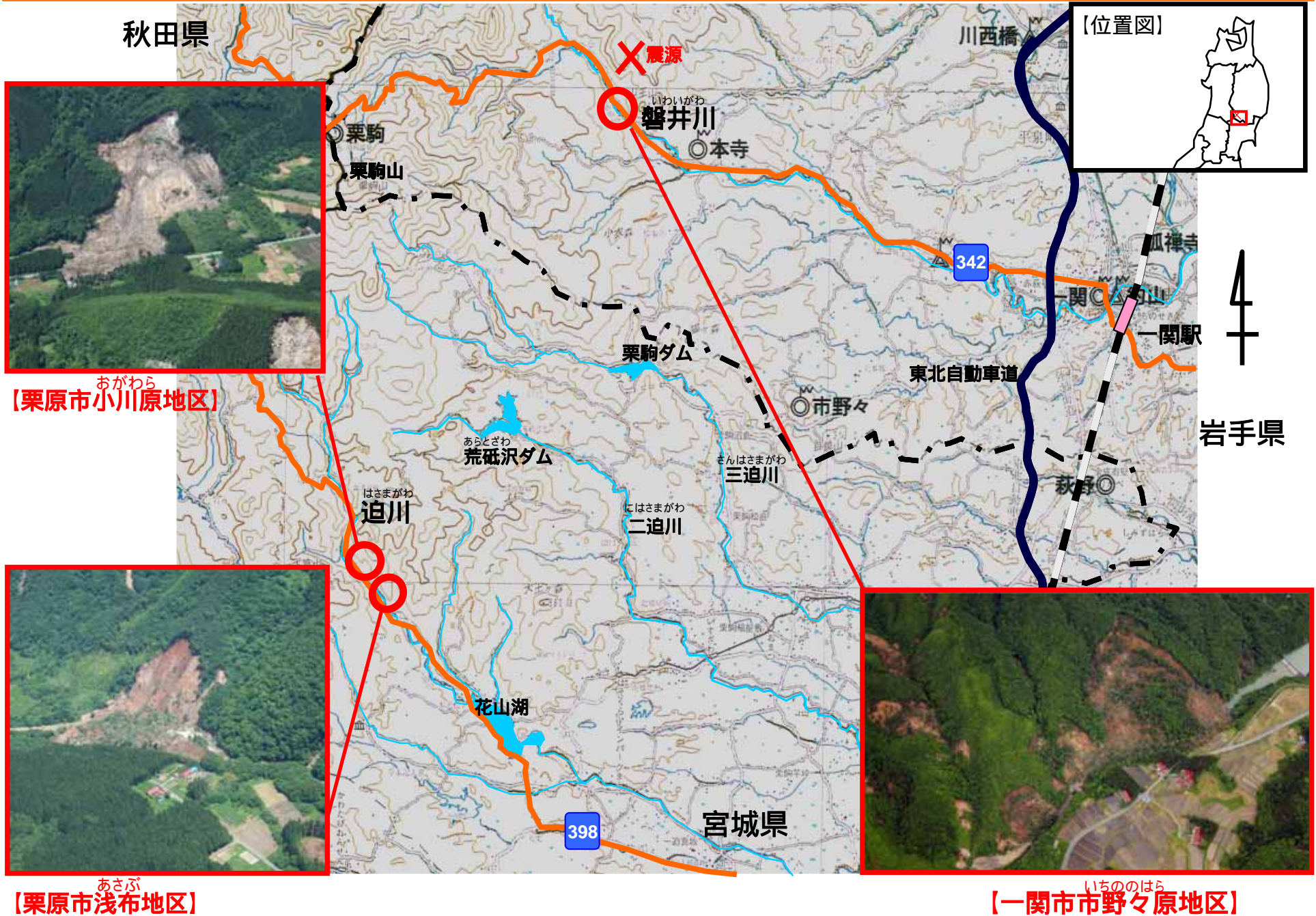
## 問 い 合 わ せ 先

国土交通省河川局砂防部保全課保全調整官 渡 正昭

TEL 03-5253-8111 (内線 36202)

03-5253-8469 (直通)

# 直轄砂防災害関連緊急事業の実施箇所位置図



おがわら  
【栗原市小川原地区】

あさぶ  
【栗原市浅布地区】

いちののほら  
【一関市市野々原地区】